

令和 8 年度宮城県リハビリテーションサービス資源調査結果のまとめ

1. はじめに（調査の目的と概要）

宮城県内におけるリハビリテーション資源の適正配置と、地域医療・福祉サービスの向上を図るため、以下の通りリハビリテーション専門職（以下「リハ専門職」という）の配置状況調査を実施いたしました。

- 調査の目的：県内の医療・障害福祉サービスにおけるリハ専門職（理学療法士：PT、作業療法士：OT、言語聴覚士：ST）の従事実態を 3 年ごとに把握し、資源の充実、サービスの質向上、および県民への適切な情報提供に活用することを目的としています。
- 実施主体：宮城県リハビリテーション支援センター
- 調査対象と方法：
 - 医療系訪問サービス：283 事業所（令和 8 年 4 月 1 日現在のリストより抽出）
 - 障害福祉サービス：1,793 事業所／634 会社法人等（令和 8 年 4 月 1 日現在のリストより抽出）
 - 実施方法：郵送または電子メールによるアンケート調査（みやぎ電子申請サービスを利用）
- 調査基準日：令和 8 年 6 月 1 日

2. 調査結果のハイライト（一目でわかるポイント）

最新の統計データ（令和 8 年度数値）に基づく主要な傾向は以下の通りです。

- サービス別雇用率の比較
 - 訪問リハビリテーション：雇用率 100%。介護老人保健施設を主体としており、指定基準上の配置要件を満たす体制が維持されています。
 - 訪問看護：雇用率 81.0%。在宅ケアの重要な担い手として、多くの事業所で雇用されています。
 - 障害福祉サービス：雇用率 27.2%。本数値は「会社法人等」を単位とした集計であり、医療系事業所単位の数値とは母数が異なる点に留意が必要ですが、依然として職能の活用余地が残されています。
- 職種別の配置傾向 理学療法士（PT）や作業療法士（OT）に比べ、言語聴覚士（ST）の配置数は極めて少なく、各サービスにおいて一桁台から 1 割程度の割合にとどまっています。
- 地域偏在の概況 専門職の多くは仙台圏域（仙台市を含む）に集中しています。一方、気仙沼圏域や栗原圏域等では特定職種（特に ST）が不在であり、地域間でのリハビリテーション・アクセシビリティの格差が顕著となっています。

3. サービス別の詳細な配置状況

① 医療系訪問サービス（訪問看護・訪問リハ）

訪問系サービスでは PT・OT の配置が一定数進んでいる一方、ST の希少性が課題となっています。

配置実数表（令和 8 年度）

サービス種別	PT(常勤)	OT(常勤)	ST(常勤)	PT(非常勤)	OT(非常勤)	ST(非常勤)
訪問看護	220 人	133 人	27 人	53 人	40 人	12 人
訪問リハ	137 人	102 人	25 人	4 人	12 人	4 人

- ・ 訪問リハの特徴：調査対象となった全 30 事業所が介護老人保健施設であり、**「指定基準における配置要件」**があるため、全事業所において常勤中心の安定した雇用がなされています（雇用率 100%）。

② 障害福祉サービス（児童系・就労系・生活介護等）

障害福祉分野では、複数の事業所を兼務する形態も多く、常勤換算（FTE）による実態把握を行っています。

- ・ 常勤換算（FTE）データ：理学療法士 53.1 人、作業療法士 43.3 人、言語聴覚士 21.9 人（合計 118.3 人）。
- ・ 児童系サービスの状況：サービス種別では、**放課後等デイサービス（41 事業所）や児童発達支援（21 事業所）**での配置が最多です。なお、本データは会社法人単位（634 法人）での集計であるため雇用率が見かけ上低くなっていますが、実際の事業所単位での配置実態（延べ 156 箇所）は詳細別表を参照ください。

4. 地域（圏域）別リハビリ資源状況

県内 8 圏域における雇用有事業所（法人）数は以下の通りです。

圏域別配置サマリー（雇用有事業所・法人数）

圏域	訪問看護	訪問リハ	障害福祉
仙南	5	5	3
仙台	17	6	22
北部	8	2	7
栗原	5	3	1
登米	5	2	3
東部	7	4	10
気仙沼	2	0	2
仙台市	62	8	56

- ・ アクセシビリティの課題（地域格差の深刻化）一部の圏域では、職種の不在によりリハビリ提供が「不可」となっている現状があります。
 - 気仙沼圏域：訪問看護・訪問リハの両サービスにおいて ST（言語聴覚士）が不在。
 - 栗原圏域：訪問リハにおいて ST（言語聴覚士）が不在。

5. 今後の展開方針と情報提供の活用

- ・ 本調査により明らかとなった「地域間におけるリハ資源の偏在」、「言語聴覚士（ST）等の絶対的不足」、および「障害福祉領域（特に小児発達支援分野）におけるニーズの急速な高まり」等の実態を踏まえ、今後の人材育成や支援施策の検討を進めます。
- ・ 県民向け公開ディレクトリの提供：調査で掲載承諾を得た事業所情報（所在地、電話番号、配置職種等）を、宮城県リハビリテーション支援センターのホームページにて公開いたします。県民の皆様が身近な地域で必要な専門職を容易に探せる体制を構築します。